



今月の表紙

くまモン

熊本県のゆるキャラ「くまモン」に、武雄市の美味暮団十郎が会ってきました。

くまモンは「ゆるキャラグランプリ®2011」で1位に輝いた、全国区の人気者。

関連グッズは 1 万アイテム以上で、売上高は 25 億円を突破しており、その功績が認められて昨年「非常勤職員」から「熊本県営業部長」に飛び級で昇進したそうです。

限られた予算で地域経済に絶大な効果を呼び込んでいるくまモンですが、登場当初は知名度が低く、毎日地道に PR 活動を積み重ねていたとのこと。そこには、県トップである知事の理解も大きかったといいます。

くまモンは、軽快な動き・サービス精神・表現の豊かさ・SNS の活用などといったメディア戦略で大成功を収めました。

また、初めは地元だけではなく大阪でプロモーションを行い、熊本色を控え「何か変わったキャラがいる!」ということから興味を持ってもらったとのこと。武雄のおしくらマンも学ぶことが多いようです。

ダンス! ダンス! ダンス!

食育まつり会場で突然踊り出す人たち
来場者は一体何事かと驚きます

そのうち見物人たちも加わり始め
踊りの輪はどんどん広がりました
最後はその場の全員でダンスです

この「フラッシュモブ」は武雄初の試みで
食と運動を身近に考えようというもの

みんながつながる一体感は
何とも言えない爽快感でいっぱい

お洒落なCMを思い起こさせる
素敵な時間でした

PHOTO : 森 一也 (未来課)

【ISO400 17mm f8 1/125】
2012 年 11 月 18 日撮影

編集前記 EDITOR'S NOTE

武雄の「ひと」、「もの」

先月の武雄市はイベントが目白押し。物産まつり・伝統芸能祭り・食育まつり・ちゃんぼん学会に、フェイスブック学会が同時に開催されるという、前代未聞の出来事に市役所ではてんやわんやの大騒ぎでした。

話題を呼んだフェイスブック学会・物産まつりのポスターの文字どおり、まさに武雄の「ひと」と「もの」の総力を結集した3日間。私はカメラ片手にあちこちで撮影していましたが、どこでも溢れる笑顔・笑顔…。各イベントにお越しいただいたお客様には大変喜んでいただいたようです。

多くの人々の熱い想いが一つになる時のパワーのすごさを、あらためて感じました。関係者のみなさん、お疲れさまでした。そしてありがとうございました。